

令和5年度 第2回 井田川小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和5年7月6日（木）13：10～14：45

2 場所 討議（多目的室），授業参観（各学年教室）

3 あいさつ（委員長，学校長より）

- ・委員長より 暑くなってきたが、熱中症に気をつけていただきたい。短絡的な事件が多いが、井田川の子ども達には思いやりと思慮のある子に育ててもらいたい。
- ・学校長より あと9日間で1学期が終わる。第9波が来ているが、感染症対策も引き続き行っていきたい。
（1学期の児童の活動の様子を写真投影し、1学期を振り返る。）

4 授業参観（約20分間）

- ・1年生 国語「おおきなかぶ」
- ・2年生 道徳「かえってきたホテル」
- ・3年生 理科「テスト」
- ・4年生 音楽「牧場の朝」
- ・5年生 学級活動「単級学級交流会に向けての歌の練習」
- ・6年生 図工「人権ポスター」

5 熟議内容

（1）令和5年度井田川小学校の教育活動について

- ・非常に安心して見ていられた。自信をもって、授業をされていた。
- ・5年生がとても大きな声で歌を歌っていたのに驚いた。その隣で6年生がもくもくと人権のポスターを描いていた。5年生の教室に1学期の目標が書いてあったのがすばらしかった。
- ・マイタウン井田川まちづくり委員会で7月9日の土曜学習に「避難所なんナン？」を行う予定である。被災地の視察に行ってきたが、避難所はペットへの対応もある。地震の時に備えて、水道の蛇口のノブを上にする形状のものが増えている。登下校の様子を見ていて、汚れた身なりの子はいなくて、安心している。
- ・登下校でかばんを重そうに持っている子がいることが気にかかる。水筒も重そうである。
→昨年度より、国語の教科書以外は学校に置いていってよいことにしてある。
- ・月に1回のあいさつ運動に参加しているが、今日はみんな元気で楽しく授業を受けていた。あいさつ運動の時に、雨が降ってきても、傘もささずにいる子がいた。周りの子がなぜ入れてあげないのかが気になった。
- ・低学年で傘を振りまわす子がいる。体にあたると危険である。
- ・授業参観の時に、「見守り隊のおじさんや！」と言ってもらったが、子ども達はよく見

ていてくれているのだとうれしくなった。高学年の廊下に俳句が掲示してあったのがよかった。2階の階段のところに、部首を組み合わせる漢字クイズがあったのが面白かった。

- ・夏休みのラジオ体操はどれくらいの地区が実施するのか。先生方も参加していただけるとありがたい。
→5地区で、夏休みのはじめか終わりに数日間実施予定である。
- ・4年生は一生懸命、リコーダーを吹いていた。楽しく明るい雰囲気だった。大変いいことである。先生も熱を持って指導されていた。
- ・子どもたちの言うことを否定せずに寄り添い、子どもたちの心に飛び込む先生の姿が見られた。
- ・非常にいい授業であった。井田川地区の地域づくり計画を策定中で、3年生以上は鈴鹿市役所の地域協働課に依頼して、ワークショップを行ったことがある。今年度も、井田川のよいところや課題を子どもたちが協議するワークショップの開催を2学期にお願いしたい。
- ・3年生の社会科の授業で、「なぜ井田川はお地蔵様が多いか」を調べていた。地域のことを知るよい学習であると感じた。
- ・中学生は男女でプールに入ることに抵抗感があるとテレビで放映されていた。異性に体形を見られるのが嫌というのが理由であるが、小学校においても、そんな時代が来るかもしれない。

6 今年度の学校運営協議会日程

- ・今年度は、中学校区の学校運営協議会を年に1回行うため、6回あった会議を5回にした。次回は、11月15日（木）である。

7 教育委員会より

- ・庄野小学校へのプール貸出について、感謝申し上げる。庄野小学校でも水泳が円滑に行われるようにしっかり計画されていた。子どもたちの歓声が聞こえてきた。
- ・不登校対策については、鈴鹿市の課題である。適応指導教室（けやき教室・さつき教室）以外にも、教室に入りづらい子のため、空き教室を活用し、非常勤講師が対応する体制の学校を少しずつ増やすことで、学びの保障をしている。